

実習 目標

地域医療は生活に密着する
だから多職種との連携が不可欠

学習者は、地域医療トレーニングキャンプを通して、医療人類学の基本概念である「文化」、個人と個人、個人と社会、個人と自然をつなぐものを体感・聴取し、地域住民の患者としての側面と、生活者としての側面を知り、対象者を全人的に見ることができるようになることを目的とする。

対象

地域医療に興味のある医学科生、保健学科生、歯学科生、看護学科生、薬学科生

対象地域・宿泊施設

対象地域：垂水市

宿泊施設：鹿児島大学農学部附属 高隈演習林

実習期間

令和6年年10月19日(土)～10月20日(日)

協力

鹿児島大学農学部附属 高隈演習林

大野地区、垂桜地区

指導教員

大脇 哲洋	(地域医療学分野／離島へき地医療人育成センター	教授／センター長)
網谷 真理恵	(地域医療学分野／離島へき地医療人育成センター	准教授)
指宿 りえ	(地域医療学分野／離島へき地医療人育成センター	助教)
水間 喜美子	(地域医療学分野／離島へき地医療人育成センター	特任助教)
崎山 隼人	(医療人材連携教育センター	特任助教)

実習の流れ

10月19日(土)

- 8:20 鴨池港集合、垂水港よりバスで出発
- 10:00 高隈演習林到着 → オリエンテーション、自己紹介、地域紹介
- 12:00 昼食
- 13:00 地域診断、現地フィールドワーク
- 16:00 高隈演習林へ移動 → 夕食作り、着替え等
- 18:00 交流食事会
救急蘇生、熱中症、虫などの対応について実演・発表
- 20:00 片付け
- 20:30 高隈演習林に宿泊

10月20日(日)

- 6:30 起床
- 7:00 朝食準備、朝食
- 8:00 地域診断、現地フィールドワーク
- 11:30 学生ミーティング(報告会準備)
- 12:30 昼食
- 13:30 報告会
- 15:00 清掃・片付け、高隈演習林出発
- 17:00 鴨池港到着後、解散

活動の様子

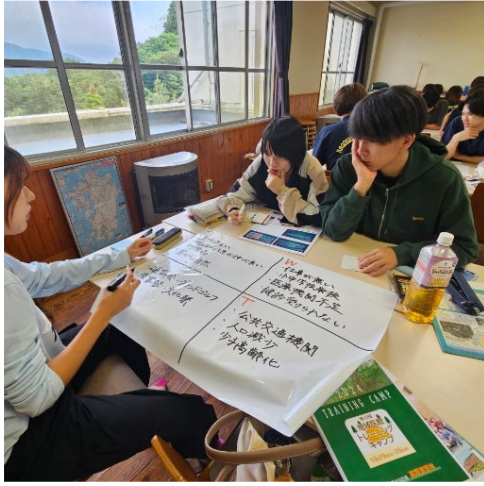
インタビューの様子



現地フィールドワークの様子



報告会の様子



交流会の様子

